

BI 研究所の所長を務める経営学部西村順二教授の新刊本が、公刊されました



2021年6月10日に、本研究所の所長を務める西村順二経営学部教授が、新著『マーケティングと SNS のミカタ―地方創生への処方箋』（中央経済社、2021年。）を出版しました。

本書は、マーケティングとは何か、その特徴を歴史的に考え、その上でマーケティングが、地方創生活動に対して親和性が高いことを解明したものです。

地域が有する「固有性」や「独自性」に着目し、持続可能で身の丈に合った活性化を進める上で、マーケティング（売り手と買い手の相互作用とそのマッチング）と SNS に対する新しい「見方」に基づきながら、それらをどう「味方」にするのか、そのエッセンスを分かり易く論じています。